

多様な大都市制度シンポジウム

～特別市の法制化をめぐる～

東京一極集中に歯止めがかからない中、我が国全体のバランスの取れた発展を見据え、多極分散型社会の実現に向けた取り組みが求められます。指定都市が周辺自治体との連携のもと、それぞれの圏域の活性化や発展の牽引役としての役割を果たすべく、特別市の法制化を含めた多様な大都市制度の必要性について、皆様と一緒に考えていきます。

3/17 (月)

15:30~17:00 (15:00 開場)

定員

80名(先着順)
事前申込制、参加費無料

申込期間

令和7年2月21日(金)~3月7日(金)

申込方法

右記二次元コード
よりweb申込



会場

ANCHOR KOBE
アンカー神戸

神戸市中央区加納町4-2-1
神戸三宮阪急ビル15階

問合せ先

神戸市企画調整局企画課
MAIL: toshiseisaku@office.city.kobe.lg.jp

プログラム

第1部

講演 神戸市長 久元 喜造

- 指定都市を取り巻く状況(東京一極集中の課題)
- 多様な大都市制度の創設を含めた地方自治のあり方 など

講演 神戸大学大学院
法学研究科教授 砂原 庸介 氏

- これまでの地方分権の変遷と課題
(改正地方自治法「国の地方公共団体
に対する補充的な指示」を含む)

第2部

パネルディスカッション

- デジタル化の進展と課題、将来的な展望
- 東京一極集中に関する課題、多極分散型社会実現の必要性 など

登壇者

モデレーター



神戸大学大学院
法学研究科教授
砂原 庸介 氏

パネリスト



甲南大学
知能情報学部教授
灘本 明代 氏

パネリスト



神戸市長
久元 喜造

パネリスト



神戸土地建物株式会社
代表取締役社長
神戸商工会議所副会頭
高田 厚 氏

主催:  **KOBE**

BE KOBE